

す

く

す

く

92号



東京都済生会中央病院附属乳児院 2025年度 第3号 2025. 10. 1 発行

東京都済生会中央病院附属乳児院 院長 岡尾 良一

今年は残暑が厳しい事もあり、普段よりも長い期間でプール遊びを行いました。10月からは、運動会、バーベキュー、遠足と楽しい行事が盛り沢山ありますので、気温の変化に気をつけ、元気に過ごせるように体調管理を行い思い出に残る季節になるように見守っていきます。

春から子どもたちが水やりをして育ててきた芋の収穫がもうすぐですが、大きな芋がいくつか出てくるといいのですが。

小さかった子どもたちも、だんだん歩き方がしっかりして、あいさつに来てくれる姿を見て、嬉しさと成長を感じています。

感染症が流行しやすい季節となりますので、引き続き子どもたちの健康管理・安全対策に取り組んでまいりたいと思います。

院長 岡尾 良一



ひとりひとりの安心
ひとりひとりの生きるチカラ



わたしのおうち



理 念

「済生の精神」に基づいた思いやりのある養育の提供を通じて社会に貢献します。
(「済生の精神」とは、分け隔てなくあらゆる人々に医療・福祉を差し伸べることです)

基 本 方 針

「子どもニーズ 子どもファースト」

私たちは、常に子どものことを第一に考え、子どもの目線に立ち、
子どもの気持ちの代弁者として実践し、一人ひとりの子どもの最善の利益を追求していきます。

1. 子どもが安心できる環境の中で、個性を尊重し、愛情を注いで養育します。
2. 愛着関係を大切にし、情緒豊かな子どもに育てていきます。
3. 感動や成功体験を通し、子どもの自立心を養っていきます。
4. 子どもの成長の喜びを保護者と共有し、親子関係を大切にしながら養育します。
5. 乳児院職員として、向上心や探究心を持ち、人間性・専門性を高めていきます。



夏祭り

7月に夏祭り会を開催しました。幼児ユニットは法被を着て参加し、お面屋さんや宝探しで好きな景品を迷いながら選んだり、制作コーナーで丸いうちわにクレヨンやシールで装飾したりと自由に楽しみました。乳児ユニットは甚平を着て参加しました。初めは普段とは違う空気感に緊張した表情を浮かべていましたが、それぞれのペースでゆったりと楽しむことができ、素敵な夏の思い出ができました。

保育士 富田 妃咲



収穫体験

暑い日が続く8月終わり頃、春に種を植えた野菜を子どもたちと収穫しました。パプリカやナスなど色鮮やかに育った野菜を見て「美味しそうな野菜だね」と職員が言うと、食べる真似をする様に口元に近付ける子や、手に取ってじっくりと観察する子どもたちの姿が見られました。

これからも、野菜の成長と共に子どもたちの食への興味、関心を育てて参りたいと思います。

保育士 植田 美月



花火大会

9月の秋めいた日の夕方にお庭で花火大会を実施しました。夕食後、甚平姿で会場に来ると、みんなワクワク顔で待っており、まずはみんなで噴出花火の観覧をしました。迫力のある大きな花火に身を乗り出して見る子や驚いてしまう子、少し怖くて泣いてしまう子など様々な表情で花火を眺めていました。最後は、お待ちかねの手持ち花火。「やりたいひとー」の問いかけにみんな手を挙げて、大人と一緒に楽しみました。秋の夜の特別なイベントにみんな大興奮でした。

保育士 五味 亜紀子





各居室の子どもたちの日々のエピソードをお届けします



たんぽぽ



たんぽぽの子どもたちはお絵描きが大好きです。クレヨンで点などをたくさん描く子もいれば、紙いっぱいに色を塗っている子もいます。みんなお絵描きをするため、使いたい色があると手を叩いて「かして」とジェスチャーで伝え、子どもたち同士で上手にやり取りをしています。

保育士 山崎 友絵



こすもす



今年の夏も子どもたちは元気にプール遊びを楽しんでいます。感触遊びが大好きな子は大人が準備した氷を見ると「ちょうだい！」とバケツの中に氷を入れて触ったり、水と混ぜたりして楽しそうに遊んでいます。また、お部屋遊びではおままごとがブームです。子どもたちの「かして」「どうぞ」のやり取りに職員も癒されています。

保育士 栗原 ゆり佳



ひまわり

今年は 3 ヶ月近く水遊びを楽しむことができました。勢いよくプールに入って水をバシャバシャかけて楽しむ子、プールの外から玩具で慎重に水をすくって嬉しそうにする子、それぞれの特性に合わせて様々な楽しみ方で夏の思い出を作っています。

保育士 神農 麻未



ちゅーりっぷ・さくら

乳児のお部屋の子どもたちは初めての水遊び。水着姿がとても可愛らしいです。ジョウロで水を流したり、プールの水面を手で叩いて水しぶきをあげたりと、顔に水がかかっても平気な様子で、元気いっぱいにパシャパシャと遊んでいます。これからも季節ごとの思い出をたくさん作っていききたいです。

保育士 柴田 華



スイカ割り会

佐藤様
今年もスイカのご寄付を
いただきました。



おやつ会

戸板女子短期大学様
子どもたちと一緒にカップケーキを
作ってくださりました。



あたたかなご支援を
ありがとうございます

お買い物会

ユニクロ様
お買い物会を開催してくださりました。



おそうじ

アッヴィ合同会社様
乳児院外観のお掃除を
していただきました。



【0～3 歳児の育児にお困りの方へ】

当院では育児相談を平日 9～16 時に受け付けています。 担当 看護師長 小泉

【寄付金について】

当院では子どもたちの養育環境整備のため寄付金を募っています。 担当 事務 竹田
上記について詳しくは右記までご連絡ください。 Tel 03-3451-8289（直通）

「すくすく 第92号」2025.10.1 発行

〈発行人〉 岡尾 良一

〈編集委員〉 小泉 菜穂子 峯越 雅子 宮野 由貴 柴田 華